



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月7日

上場会社名 名古屋鉄道株式会社

上場取引所 東名

コード番号 9048 URL <https://top.meitetsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 安藤 隆司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 古橋 幸長

TEL (052)588-0846

四半期報告書提出予定日 2020年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	467,453	3.0	43,121	7.5	45,464	8.6	28,526	7.7
2019年3月期第3四半期	453,749	1.7	40,121	2.6	41,850	3.9	26,488	3.6

(注)包括利益 2020年3月期第3四半期 30,243百万円 (25.1%) 2019年3月期第3四半期 24,169百万円 (△39.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	145.11	135.54
2019年3月期第3四半期	138.48	125.85

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,168,787	450,283	35.6
2019年3月期	1,141,409	425,027	34.4

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 415,555百万円 2019年3月期 393,026百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	27.50	27.50
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	27.50	27.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)2019年3月期及び2020年3月期(予想)の配当金には、特別配当2円50銭が含まれております。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	639,000	2.6	50,000	1.1	52,000	0.8	30,000	△1.5	152.64

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)P.10「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	196,700,692 株	2019年3月期	196,306,458 株
------------	---------------	----------	---------------

② 期末自己株式数

2020年3月期3Q	34,111 株	2019年3月期	27,784 株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	196,586,411 株	2019年3月期3Q	191,282,958 株
------------	---------------	------------	---------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)P.5「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・四半期決算補足説明資料の入手方法について

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の営業収益は、不動産事業における増収や鉄軌道事業における輸送人員の増加などにより467,453百万円（前年同期比3.0%増）となりました。営業利益は、増収により43,121百万円（前年同期比7.5%増）となりました。経常利益は、受取配当金の増加などにより営業外損益が改善し45,464百万円（前年同期比8.6%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、整理損失引当金戻入額が増加したことなどにより特別損益が改善し28,526百万円（前年同期比7.7%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

①交通事業

交通事業の営業収益は、鉄軌道事業における輸送人員の増加により127,740百万円（前年同期比0.7%増）となり、営業利益は、鉄軌道事業における増収に加え、人件費や燃料費の減少により22,505百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

(業種別営業成績表)

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
鉄軌道事業	74,815	72,518	3.2	17,765	16,384	8.4
バス事業	34,221	35,161	△2.7	3,621	3,431	5.5
タクシー事業	20,530	21,965	△6.5	1,002	1,250	△19.8
調整額	△1,826	△2,854	—	116	98	—
計	127,740	126,792	0.7	22,505	21,164	6.3

②運送事業

運送事業の営業収益は、トラック事業における運賃単価の上昇を主因に106,068百万円（前年同期比1.7%増）となりました。一方、営業利益は、人件費や減価償却費の増加により5,371百万円（前年同期比6.6%減）となりました。

(業種別営業成績表)

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
トラック事業	120,884	120,219	0.6	4,187	4,314	△2.9
海運事業	13,211	12,857	2.8	1,147	1,392	△17.6
調整額	△28,027	△28,784	—	36	43	—
計	106,068	104,292	1.7	5,371	5,749	△6.6

③不動産事業

不動産事業の営業収益は、不動産分譲業におけるマンション販売の引渡戸数の増加に加え、不動産賃貸業における駐車場の増加やテナントビル運営会社の連結子会社化などにより66,939百万円（前年同期比16.2%増）となり、営業利益は増収により8,374百万円（前年同期比17.3%増）となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
不動産賃貸業	36,916	34,894	5.8	7,237	7,146	1.3
不動産分譲業	24,437	17,079	43.1	782	△352	—
不動産管理業	11,294	10,922	3.4	454	421	7.8
調整額	△5,709	△5,270	—	△99	△76	—
計	66,939	57,626	16.2	8,374	7,138	17.3

④レジャー・サービス事業

レジャー・サービス事業の営業収益は、ホテル業における新規出店効果はあったものの、名鉄犬山ホテルの営業終了に伴う収入の剥落などにより39,526百万円（前年同期比1.6%減）となり、営業利益は、観光施設事業や旅行業における収支改善はあったものの、ホテル業での減収により1,613百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
ホテル業	14,522	14,825	△2.0	1,064	1,261	△15.6
観光施設事業	15,636	15,936	△1.9	823	778	5.7
旅行業	9,843	9,925	△0.8	△262	△418	—
調整額	△475	△516	—	△11	15	—
計	39,526	40,170	△1.6	1,613	1,636	△1.4

⑤流通事業

流通事業の営業収益は、建設資材の取扱いが増加したことなどにより108,197百万円（前年同期比1.2%増）となりました。一方、営業利益は、百貨店業や輸入車販売における収支悪化などにより706百万円（前年同期比36.3%減）となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
百貨店業	48,646	48,998	△0.7	△73	214	—
その他物品販売	60,439	58,727	2.9	663	771	△14.1
調整額	△888	△791	—	116	122	—
計	108,197	106,935	1.2	706	1,109	△36.3

⑥航空関連サービス事業

航空関連サービス事業の営業収益は、機内食事業での受注増加などにより19,993百万円（前年同期比0.4%増）となり、営業利益は増収により2,814百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
航空関連サービス事業	20,312	20,128	0.9	2,809	2,759	1.8
調整額	△318	△222	—	5	5	—
計	19,993	19,906	0.4	2,814	2,765	1.8

⑦その他の事業

その他の事業の営業収益は、設備工事やシステム関連の受注増加などにより34,456百万円（前年同期比12.5%増）となり、営業利益は増収により1,527百万円（前年同期比547.1%増）となりました。

（業種別営業成績表）

	営業収益			営業利益		
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
設備保守整備事業	19,493	17,866	9.1	714	163	337.3
その他事業	15,405	13,134	17.3	802	96	736.2
調整額	△441	△383	—	9	△23	—
計	34,456	30,617	12.5	1,527	235	547.1

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、分譲マンション建設等による分譲土地建物の増加や、設備投資等による有形固定資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べ27,377百万円増加し1,168,787百万円となりました。

負債は、工事代金の支払等により支払手形及び買掛金が減少した一方、社債の新規発行による固定負債の増加などにより、前連結会計年度末に比べ2,122百万円増加し718,504百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ25,255百万円増加し450,283百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の連結業績予想につきましては、前回公表時(2019年11月8日)より変更はありません。

業績予想につきましては、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,870	27,878
受取手形及び売掛金	63,297	59,656
短期貸付金	2,425	2,313
有価証券	5,000	12,000
分譲土地建物	61,670	65,348
商品及び製品	9,074	11,151
仕掛品	904	2,323
原材料及び貯蔵品	4,000	4,339
その他	15,635	20,678
貸倒引当金	△212	△214
流動資産合計	182,665	205,473
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	292,470	290,750
機械装置及び運搬具(純額)	85,311	86,246
土地	362,296	365,100
リース資産(純額)	10,449	9,829
建設仮勘定	46,168	53,988
その他(純額)	8,231	8,300
有形固定資産合計	804,926	814,216
無形固定資産		
施設利用権	6,060	5,465
のれん	1,567	1,300
リース資産	171	133
その他	2,979	3,052
無形固定資産合計	10,779	9,952
投資その他の資産		
投資有価証券	112,082	112,307
長期貸付金	605	569
繰延税金資産	14,900	10,230
その他	15,845	16,401
貸倒引当金	△395	△364
投資その他の資産合計	143,038	139,144
固定資産合計	958,744	963,313
資産合計	1,141,409	1,168,787

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	77,694	62,187
短期借入金	52,763	56,815
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
リース債務	2,470	2,283
未払法人税等	7,277	5,210
従業員預り金	19,440	20,125
賞与引当金	5,935	1,695
整理損失引当金	478	776
商品券等引換引当金	1,827	1,836
その他	82,073	95,611
流動負債合計	259,960	256,543
固定負債		
社債	165,880	175,100
長期借入金	158,299	159,319
リース債務	9,118	8,633
繰延税金負債	4,068	5,344
再評価に係る繰延税金負債	56,571	56,216
役員退職慰労引当金	1,363	1,261
整理損失引当金	10,009	4,371
商品券等引換引当金	393	357
退職給付に係る負債	31,406	31,861
その他	19,311	19,493
固定負債合計	456,421	461,960
負債合計	716,381	718,504
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,778	101,158
資本剰余金	34,939	35,474
利益剰余金	142,912	166,474
自己株式	△30	△53
株主資本合計	278,600	303,054
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,224	24,148
繰延ヘッジ損益	81	27
土地再評価差額金	88,052	87,330
為替換算調整勘定	△24	△30
退職給付に係る調整累計額	1,092	1,024
その他の包括利益累計額合計	114,426	112,500
非支配株主持分	32,001	34,727
純資産合計	425,027	450,283
負債純資産合計	1,141,409	1,168,787

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
営業収益	453,749	467,453
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	373,652	383,162
販売費及び一般管理費	39,975	41,170
営業費合計	413,628	424,332
営業利益	40,121	43,121
営業外収益		
受取利息	24	21
受取配当金	1,607	1,836
持分法による投資利益	2,008	2,148
雑収入	1,234	1,213
営業外収益合計	4,875	5,221
営業外費用		
支払利息	2,614	2,449
雑支出	531	428
営業外費用合計	3,146	2,878
経常利益	41,850	45,464
特別利益		
固定資産売却益	739	595
工事負担金等受入額	134	458
投資有価証券売却益	14	901
整理損失引当金繰入額	—	4,816
その他	204	213
特別利益合計	1,093	6,984
特別損失		
固定資産売却損	169	262
減損損失	254	1,472
固定資産除却損	275	722
整理損失引当金繰入額	560	—
工事負担金等圧縮額	109	402
その他	89	52
特別損失合計	1,458	2,911
税金等調整前四半期純利益	41,485	49,537
法人税、住民税及び事業税	10,600	12,171
法人税等調整額	1,742	6,008
法人税等合計	12,343	18,179
四半期純利益	29,142	31,357
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,654	2,830
親会社株主に帰属する四半期純利益	26,488	28,526

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
四半期純利益	29,142	31,357
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,305	△855
繰延ヘッジ損益	△291	△49
土地再評価差額金	△186	—
為替換算調整勘定	△0	△5
退職給付に係る調整額	130	△37
持分法適用会社に対する持分相当額	△319	△165
その他の包括利益合計	△4,973	△1,114
四半期包括利益	24,169	30,243
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,600	27,323
非支配株主に係る四半期包括利益	2,568	2,919

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(整理損失引当金)

当社は、名鉄名古屋駅地区再開発に伴う建物等の解体費用の支出に備えるため整理損失引当金を計上しておりましたが、当該再開発計画検討の進捗を受けて見積りの変更を行いました。この変更により、当第3四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は4,816百万円増加しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	交通事業	運送事業	不動産 事業	レジャー ・サービス 事業	流通事業	航空関連 サービス 事業	その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
営業収益										
外部顧客に対する営業収益	125,053	103,988	49,733	39,055	96,887	19,906	19,125	453,749	—	453,749
セグメント間の内部営業収益又は振替高	1,738	304	7,893	1,115	10,047	—	11,491	32,591	△32,591	—
計	126,792	104,292	57,626	40,170	106,935	19,906	30,617	486,341	△32,591	453,749
セグメント利益	21,164	5,749	7,138	1,636	1,109	2,765	235	39,801	320	40,121

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

設備の保守・整備、情報処理業、保険代理店業等

2 セグメント利益の調整額320百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	交通事業	運送事業	不動産 事業	レジャー ・サービス 事業	流通事業	航空関連 サービス 事業	その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
営業収益										
外部顧客に対する営業収益	125,988	105,761	59,009	38,436	98,243	19,993	20,020	467,453	—	467,453
セグメント間の内部営業収益又は振替高	1,752	306	7,929	1,089	9,953	—	14,436	35,469	△35,469	—
計	127,740	106,068	66,939	39,526	108,197	19,993	34,456	502,923	△35,469	467,453
セグメント利益	22,505	5,371	8,374	1,613	706	2,814	1,527	42,913	207	43,121

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

設備の保守・整備、情報処理業、保険代理店業等

2 セグメント利益の調整額207百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。